

経理業務におけるテレワーク導入の実際

～これから導入するために知りたいテレワークの利点とリスク～

◇日時◇ 2019年 6月26日(水) 13:30～16:30

◇会場◇ 東京・麹町『企業研究会セミナールーム』

◇講師◇ 原 幹 氏 (株)クレタ・アソシエイツ 代表取締役 公認会計士

公認情報システム監査人(CISA)

井上斎藤英和監査法人にて会計監査や連結会計業務のコンサルティングに従事。ITベンチャー、ITコンサルティング会社を経て2007年に独立。「経営に貢献するITとは？」というテーマをそのキャリアの中で一貫して追求し、会計・IT領域両面での豊富な経験を生かしたコンサルティングやアウトソーシング事業を長年にわたり手がける。専門領域は連結会計・ガバナンス構築・不正調査など。主にユーザー企業の立場で業務支援を推進するほか、freee株式会社の監査役(社外)などを通じベンチャー・IT企業の各種支援業務にも従事する。著書に『クラウド会計』が経理を変える！」「ITエンジニアとして生き残るための会計の知識」など。

◇参加対象◇ 経理部門のご担当者

開催にあたって

「働き方改革」の推進が各企業で積極的に取り組まれるようになり、それに呼応するようにテレワーク(リモートワーク)への取り組みが増加している。ワークライフバランスを確立し、さまざまな勤務スタイルに対応するうえで、従前の固定的なものでない柔軟な就労形態を企業側で整備する要請が高まってきており、テレワークもその一環として多くの企業で導入されつつある。

経理業務においてもテレワーク導入の流れは加速しており、企業はこれまでと異なる常識での業務プロセスの運用を日々検証しながら運用する必要性にかられている。一方で、テレワークの推進は統制リスクやセキュリティリスクを強く意識して運用することが避けられない。特に経理業務においては重要データを日常的に扱うことから、テレワーク環境において特に慎重な対応をとるべきと考えられる。業務上利用する重要データが漏洩しないためにどのような配慮が必要なのか、内部統制上どのような対応をとるべきかといった点については、テレワーク導入実績の増加にともない企業にノウハウが蓄積されつつある。

本セミナーでは、特に経理業務におけるテレワークの導入状況につき現状を概観し、今後の展望を概説する。

- * 申込書にご記入いただいた個人情報は、本研究会に関する確認・連絡および当会主催事業や刊行物のご案内をお送りする際に利用させていただきます。
- * 「セミナーに関するご不明点につきましては、当会ホームページより [TOP]→[公開セミナー]→[よくあるご質問]をご参照下さい。

【受講料】 1名 <税込>

| | | | |
|-----|-------------------------|----|-------------------------|
| 正会員 | 32,400円 本体価格 30,000円 | 一般 | 35,640円 本体価格 33,000円 |
|-----|-------------------------|----|-------------------------|

- ◎お申込み: 当会ホームページまたは E-mail でお申込み下さい。
- * お申込み後(開催1週間～10日前までに)受講票・請求書をお送りいたします。
- * 最少催行人数に満たない場合ほか、諸般の事情により開催を中止させていただく場合もございます。
- * 会員企業一覧は当会ホームページでご確認いただけます。(http://www.bri.or.jp)
- * お申込み後のキャンセルは原則としてお受けいたしかねますのでご出席できない場合は、代理の方のご出席をお願いいたします。
- * FAXでお申込みの際、「0(ゼロ)発信のFAX機」をご使用の場合は、必ず「0」を押してから、番号入力をお願いいたします。(別番号への誤送信にご注意下さい。)

【申込先】 一般社団法人 企業研究会 担当:金井

◎E-mail:kanai@bri.or.jp

〒102-0083 東京都千代田区麹町5-7-2 MFPR麹町ビル 2階

TEL 080-2103-6840(金井) / 03-5215-3511(代表)

FAX03-5215-0951

申込方法 当会ホームページよりお申込みください。
<https://www.bri.or.jp> *その他セミナーの最新情報もご覧いただけます。

企業研究会セミナー 検索

| | | | |
|-------------|--------------------------------|-------------|--|
| 191205-0606 | 2019.6.26 「経理業務におけるテレワーク導入の実際」 | | |
| 会社名 | | | |
| 住所 | 〒 | | |
| 部課 役職 | | フリガナ お名前 | |
| TEL | FAX | | |
| E-mail | | | |

経理業務におけるテレワーク導入の実際

～これから導入するために知りたいテレワークの利点とリスク～

■日時：2019年6月26日（水）13:30～16:30

■講師：原 幹 氏（株）クレタ・アソシエイツ 代表取締役 公認会計士
公認情報システム監査人（CISA）

◆ プログラム ◆

1. 我が国におけるテレワークの実施状況

- (1) テレワークとは
- (2) テレワークの分類と想定範囲
- (3) 我が国におけるテレワーク導入率と導入効果

2. 経理業務におけるテレワークの導入

- (1) テレワーク実施に向けた準備活動
- (2) トップダウンでの導入推進と対象プロセスの選定
- (3) 業務環境の整備と調整
- (4) ITインフラの整備

3. テレワークにおけるリスクと対応

- (1) テレワークで想定すべきリスク
- (2) 緊急時の対応
- (3) 労務管理と給与計算における対応
- (4) 仕事の評価
- (5) 情報漏洩とデータの散逸
- (6) 担当者のITリテラシー

4. テレワークと内部統制

- (1) 内部統制への影響範囲
- (2) 決算・財務報告プロセス
- (3) IT業務処理統制
- (4) IT全般統制（システム運用・管理）
- (5) IT全般統制（安全性の確保）
- (6) IT全般統制（EUC統制）

5. 質疑応答

-解説-

13:30

16:30